

No.	質問2 あなたの年齢層を教えてください。	質問7 10年後、どのようなまちにしたいですか。そのために、あなたができることは何ですか。	質問8 子どもたちのために、自分ならこんなことができる、というご意見をお聞かせください。
96	50代～60代	高齢者だけでなく、子育て世代、子供が生活しやすいバランスの良い街になって欲しい。	クリニックをやっています。子供の学習障害などの診察や指導をしています。問題を感じているご両親や子供の助けをしたいと思います。
97	50代～60代	貧富の差、障害の有無 色んな人が心から安心して住める杉並区へ そのためには、本当に区民の事を思って活動して下さる方に投票します 児童館を無くしたり不要な道を作ろうとしたり町を分断するような事をやめてくれる方に投票します	学校では、合理的配慮は言葉だけになっている。校長裁量でできることを把握して子どもたちのための学校、子どもたちが将来安心して家族が作れるようになるための地盤を作る、繋がりを作る学校を作りたい。
98	50代～60代	子どもや大人すべての住人が健やかに過ごせる場を保証してください。 特に、子どもたちは幼児から中高生までが自由に利用できる児童館は貴重な存在です。学校以外で異年齢が集える空間として大切にしてほしいし、大切にしたいと思います。	以前、児童館で近所の方が子どもに「読み聞かせ」などをしてくれていました。そんな活動が児童館でできるとよいと思います。 児童館という空間を、地域の中でこどもを育てる場として大切にしてほしいと思います。
99	30代～40代	安心して夜でも外出できる事。そしてきれいで、活気ある商店街であること。そのために自宅周辺の清掃や、できる限り地元での買い物などの還元	いじめについて、苦境について、生きることについて、一度でいいから話す機会があればと平日頃思っています。
100	30代～40代	児童館や公園、図書館、美術館、博物館など、子どもたちが年齢、学校に縛られず多様な人間関係を持ち、遊んだり学んだりすることができる施設が多いまちにしたいです。そのために区立施設を積極的に利用しながら意見を区政に届けたいです。	街、児童館や公園で遊んでいる子どもたちが危険な目にあったりしないか見守ること。
101	30代～40代	子どもたちの居場所がある街にしたい。学校は放課後すぐに追い出される(私が子どもの頃は夕方まで校庭で遊んでいてもOKだった)、公園は少ないし木が繁って暗くて危ない、児童館は学童の子どもたちで溢れかえっている。学童を卒業してしまった小学校中学年以降、友だち同士遊ぶ場所がない。両親が外勤の子が多く、大人がいない家には遊びに行ってはだめというルールの家庭が多い。	仕事を辞めるくらいか思い付かない。 ハードが足りていない。
102	30代～40代	私は杉並に越してきて一年半になります。地元でもなんでもなく、知り合いもないこの杉並ですが、地域にねぎした活動を杉並でもやっていたらいいなと思います。2人の子供も生まれればかりですが、地域参加型の居心地の良い田舎に彼らにとってなるようにしてあげたい。町内会や地域の祭りなどに積極的に参加したい。田んぼがあるわけではないが、都会でも田舎のような雰囲気、ひととひとが話を成り立つようなことを手伝いたい。	現在は主婦で、ゆくゆくは平日仕事もする予定ですが、空いている時間をボランティアで子どもたちの遊びや、居場所の手伝いをするのは全然やってみたく思う。ただ住んでいるマンションが自宅での集会を禁止しているので、家は貸し出しできず、自らは主催できない。具体的には、レジャエミリアアプローチのような、アトで自分を表現するような遊びを私立の高額なサービスではなく、区で提供できたら子供に良いと思う。そのための人件費はボランティアで空いている時間を募集したら良いと思う。
103	50代～60代	外国人の世帯人口のない街。 外国人の害について、訴えていく。	日本の伝統文化を伝える。
104	50代～60代	児童館、ゆうゆう館、図書館、公園が10年後も減らずに区の直接運営で、子どもセンターや学童を再統合組織替えることなく、ひとり親の子が自分が受けたのと同内容のサービスを保健センターと学校で18歳まで受けられる区。法人税や賃料を当てにして区の資産をゼネコンや工務店に使わず直接社会保障に使うよう、区民が超党派区議やオンブズマンと監視できる制度を強化できるよう杉並区民親族4世代全員のコミュニティで働きかけられます。	区サービスのボランティアがあったら参加したい。図書館、公園、学童、ゆうゆう館、子どもセンターどれも希望。あと科学館と連合音楽会が現在の職業・所得・納税先の社会人としての行き先を決めたので、科学館機能、連合音楽会機能を何らかの形で復活させたいです(科学館にあったフナ解剖後の慰霊のお墓がきっかけでハーバード大学哲学科医療倫理学講座に進相談員になりました)。
105	30代～40代	住民が住みやすい街。 ・誰もが休憩できるベンチを設置(吉祥寺商店街のように)。高齢化に伴い必須。 ・集会室、公民館を増やし、大人数でも集まれる場所を増やす。人の交流は文化を育て、防災の観点からも共助となり、その場所は避難先にもなる。 ・児童館は増やす(今、区が進める全廃政策は愚策。)子ども達が安心安全に過ごす場所は確保すべき。 ・住民が住みやすいのは、歩いて回りやすいこと。車のための道路整備より、歩行者と自転車優先の街にする。 ・福祉の充実で安心して暮らせる街に。	今は、とにかく子どもが外で遊べる場所が少ない。大人も神経質になっていて、子どもに危害を加えられないか心配です。区は責任を持って、子どもの遊び場、居場所を提供して下さい。これは喫緊の課題です。すぐに対応をお願いします。また、一人っ子も多く子ども同士の交流を増やすことで学びや社会性も身につくのです。杉並区の児童館はその機能を持つ杉並区らしい財産。西荻南児童館のような大人も子どもも使える建物を各地域に作ったらどうでしょうか。お願いします。
106	30代～40代	子どもから高齢者まで安全安心して暮らせる街にしたい。そのためには積極的に地域活動に参加して地域の活性化に努めたい。	子どもたちのために通学の見守り、日常的な挨拶(マンション内のみ)をしています。防犯面での抑止力と子どもたちに親以外でも地域で人とのつながりがあると感じてほしいと思っています。
107	50代～60代	(回答なし)	●忙しい親に代わって、地域住民によるPTA活動のサポートやPTA活動の改善。→PTA活動は必ずしも保護者のみで構成する必要性を感じられない。共働き世帯が多くなっているため、構成メンバーを見直してはどうか。予算次第だが外部業者を利用してはどうか。●授業についていけない子供の学習サポート。→次の内容と重複するが、成績が芳しくない生徒には個別授業の参加を促す(ただし必須参加ではない)。●希望児童が出席する個別授業及び夏期講習の企画、学習サポート。→講習内容は必ずしも学校での学習内容に限らない。なので、内容次第では、全学年で参加募集をかける。●職業体験談を伝える。特に英語学習の重要性を伝える。●(住民からのサポートではないが)やむを得ない事情で不登校になった子供が、zoom等で家から授業を開けるようにしたうえで、出席日数に加味してはどうか。

No.	質問2 あなたの年齢層を教えてください。	質問7 10年後、どのようなまちにしたいですか。そのために、あなたができることは何ですか。	質問8 子どもたちのために、自分ならこんなことができる、というご意見をお聞かせください。
108	50代～60代	<p>・ごみが散らかってない綺麗な街。</p> <p>・子供から大人まで伸び伸び遊びや運動、散歩、休憩が出来る広場がたくさんある街。余計な建物、駐車場、いらない。</p> <p>・学校が親子や地域にとって本当に学びのある居心地の良い場所になる街。具体的には下記。</p> <p>* 学校PTAは廃止。悪口陰口が多く存在意義がない。</p> <p>* 学校行事はなくて良い。行事がないと可哀想は大人の勝手な言い分。コロナで行事なくなって子供たちのんびり出来る。行事の分は先生がじっくり勉強を見てあげられる時間に充てて欲しい。</p> <p>* 学校の先生には最低限の礼儀を教えて欲しい。</p> <p>10年前息子の通った杉並区某小学校の校長は言葉使いは乱暴で保護者に平気でお前らと言って怒鳴りつけたり、コーヒー入れさせたり、謝罪の電話も「まー、なんだ、色々ごめんさい、じゃーそういうことで」と一方的に言ってガチャッと切る、など失礼な人だったので。中学校副校長もいきなり怒鳴る人だった。最低限、間違ったら素直に申し訳ありませんでしたと謝罪出来る人に教師になって欲しい。</p>	(回答なし)
109	50代～60代	歩行喫煙や車両通行の制限を強化し、車の騒音や身体に悪い煙などを一掃し綺麗な空気の中を子供達が堂々と道の真ん中を歩けるぐらい伸びのびと育つ環境が整った街。主役を人にし、自動車などは交通手段であり脇役とすることで、子供達だけでなく、人生100年を迎えた今、健康寿命を伸ばすことに注力した街づくりが進んでいると体感出来る街。駅中心の道路規制をやめて、環八を周辺に交通ラフィックを集中させ、ウォーキングフリー！な街です。	海外で見えてきたことや得たことの共有や、上記街づくりの必要性を共有し、彼らの意見をとりいれていく活動。
110	70代以上	子どもにとっても大人にとっても安心・安全なまち、そのためには緑多い自然豊かな環境を維持し、防災・減災への取り組みを行う。 防災・減災活動への参画、自然保護活動への協力。	子どもたちとの野鳥観察、防災街歩きなど
111	30代～40代	子どもたちが安心して学校や地域で過ごせるようなまちにしたいです。 自分の意見をこういった場にて提出したり、地域活動に参加していきたいと思っています。	意見を送ることしかできませんが…。杉並区内申点の取れなさが気になっています。地域の公立学校へ子供を行かせたいと思っていますが、他の区に比べてかなり内申点が取れない、また学校によっては点数が開示されないという聞き、地域の公立学校へ行かせることを悩んでいます。子どもは出来るだけ地域の中で育ててあげたいと思っています。こういった点が今後改善されることを望みます。
112	30代～40代	地域とともに明るい元気なまちに。	子どもたちのために、散歩がてらの地域パトロールは可能です。
113	30代～40代	子育て応援券の活用範囲拡大(オムツ、ミルク等の購入) DXを活用したキャッシュレス推進 スポーツの普及促進(サークル、部などの斡旋)	いまの制度では自身にできることはない
114	50代～60代	多様性を認める住みやすく、あたたかいまち。 自分になるべく余裕を持ち、人に対して大らかで居る。	あたたかく見守る。 生活に困っている子に出会ったら、さりげなく気にかけて話しやすい人になり、支援したい。
115	50代～60代	他人の子供でも、いけないことは注意できる、いいことは誉められる	放課後のみまもり、公園などで
116	50代～60代	障害、性別、国籍、年齢などあらゆる事での違いによって差別されることのない町。 誰もが金銭的、精神的に不安になることなく、生き生きと暮らせる町にしたい。	不審な大人に出会った時の駆け込み処。片親だけの子供の預かり、声かけ、学習指導。子供食堂などの調理。近くに頼れる人がいない親の手助け。障害をもつ子供の託児。
117	30代～40代	どの世代にも活躍できる場があるまち	学校と家庭の間に立って、両者の願いを聞きどうすればお互いの希望をかなえられるか一緒に取り組むことができます。
118	50代～60代	近所の人ともっと交流や仕事、生活における関わりが増えた、顔の見える関係になること。年齢や国籍などを超えたつながりが広がること。そのための活動や組織が盛んになること。それを行政が資金や事業でサポートされること。自分も活動する一員として貢献したい。	より多様性を認める教育が大事。現在の学校教育は授業の進度にしても、価値観にしても、現在の画一的な授業のあり方は大きく変わるべき。PCの一人一台配布も、他の自治体のように家庭で使ったり、普段の授業で進度別の学習に活用すべし。そのため、教員の労働環境改善にさらに区として取り組んでほしい。自分は、在住外国人を教育現場で交流することで、来る多文化社会のための意識づくりに貢献したい。
119	30代～40代	国際色豊かな街づくり	中学、高校の英語の教員免許を持っています。また、小学校英語指導者資格取得を目指しています。私のように英語専科として小学生に教えることが出来る人材を各学校に配置して下さい。専門外の先生方の授業は、子どもたちにとってどうかと思います。